昭 和 62 年 度 予 算 書

収入総額　4,955,696円
支出総額　4,955,696円

自　昭和62年4月1日
至　昭和63年3月31日

（収入の部）

項	目	61年度決算額	62年度予算額	過　不　足
会　費　収　入		2,110,000	2,500,000	▲ 390,000
	正会員会費	510,000	500,000	△ 10,000
	維持会員会費	1,600,000	2,000,000	▲ 400,000
寄付金収入		0	0	0
	寄付金収入	0	0	0
雑　収　入		691,928	550,000	△ 141,928
	預金利息	489,428	350,000	△ 139,428
	図書売却利益	0	0	0
	受託研究事業費	200,000	200,000	0
	借入金(基金)	0	0	0
	その他	2,500	0	△ 2,500
繰越金収入		2,456,874	1,905,696	△ 551,178
	繰越金収入	2,456,874	1,905,696	△ 551,178
合　計		5,258,802	4,955,696	△ 303,106

（1987年6月7日）

会員の方には総会終了時に，お送りしてありますが，記録として，掲載しておきます。

（支出の部）

項	目	61年度決算額	62年度予算額	過不足
人件費		1,030,000	1,170,000	▲ 140,000
	職員報酬	910,000	1,050,000	▲ 140,000
	交通費	120,000	120,000	0
	退職金	0	0	0
需要費		336,920	420,000	▲ 83,080
	通信費	265,505	300,000	▲ 34,495
	備品購入費	0	0	0
	消耗品費	54,980	80,000	▲ 25,020
	旅費	1,140	20,000	▲ 18,860
	雑費	15,295	20,000	▲ 4,705
会議費		38,600	50,000	▲ 11,400
	会議費	38,600	50,000	▲ 11,400
調査研究費		100,000	300,000	▲ 200,000
	調査研究費	100,000	300,000	▲ 200,000
セミナー等開催費		163,441	200,000	▲ 36,559
	シンポジウム開催費	64,000	100,000	▲ 36,000
	セミナー開催費	50,000	50,000	0
	現地見学会費	49,441	50,000	▲ 559
助成金		450,000	400,000	△ 50,000
	調査研究助成金	450,000	400,000	△ 50,000
印刷費		734,145	1,000,000	▲ 265,855
	資料等印刷費	734,145	1,000,000	▲ 265,855
借入返済金		500,000	1,000,000	▲ 500,000
予備費		0	415,696	▲ 415,696
合計		3,353,106	4,955,696	▲ 1,602,590

昭和61年度事業報告

1. 基礎研究の実施
   1）芦生の自然環境に関する基礎資料の調査
   2）自然保護に関する資料の収集と整理
2. シンポジウム等の開催
   1）セミナー　昭和61年11月11日
   海岸域の自然保護の現状と問題点
   2）シンポジウム　昭和61年６月１日
   指標生物―その可能性と限界
3. 現地見学会
   1）天神崎と神島　昭和61年11月１日～２日
   参加者　25名
   2）春日山ナギ林　昭和62年３月21日(春分の日)
   参加者　40名
4. 研究助成金の交付
   1）タテジマフジツボの生態，分布と水質，波当たりとの関係
   研究代表者　山西良平 氏(大阪湾海岸生物研究会・フジツボ研究グループ)
   助成金額　15万円
   2）琵琶湖の植生について
   研究代表者　大谷一弘 氏(滋賀自然環境研究会)
   助成金額　30万円
5. 会報等の発行
   会報　No.12　昭和61年２月
   会報　No.13　昭和61年12月
   Konc News　No.21　昭和61年６月
   Konc News　No.22　昭和61年９月
   Konc News　No.23　昭和61年12月
   Konc News　No.24　昭和62年３月
6. 会議の開催
   1）総　会　昭和61年６月１日
   2）理事会　昭和61年４月19日
   昭和61年６月19日(書面理事会)
   昭和61年９月９日
   昭和62年２月27日
7. 受託研究について
   研究委託者　関西環境総合センター
   研究課題名　緑地における陸生動物に関する調査

昭和62年度事業計画

1. 基礎研究の実施
   1）芦生の自然環境に関する基礎資料の調査
   2）自然保護問題に関する資料の収集と整理
2. シンポジウム等の開催
   1）シンポジウム　昭和62年６月７日
   淀川の自然―その現状と将来―
   2）セミナー　昭和62年
   比良山の自然保護
   3）現地見学会　昭和62年
   比良山
3. 研究助成金の交付
   1）イトヨ属の分布減少と淡水魚の保護問題
   研究代表者　森　誠一 氏
   助成金額　15万円
   2）大阪府周辺におけるヒメアマツバメ(Apus affinis)の分布状況および営巣環境の把握
   研究代表者　堀田昌伸 氏
   助成金額　10万円
   3）大阪府における自然保護住民運動の事例研究
   研究代表者　(社)大阪自然環境保全協会
   助成金額　15万円
4. 会報等の発行
   会報　No.14　昭和62年　夏
   会報　No.15　昭和62年　秋
5. 自然保護に関する基礎資料の収集，整理と配布